

令和7年度社会福祉法人経営研究会 開催要綱

1 目 的

社会福祉法人の経営環境が厳しさを増す中、複数の法人が協働して活動し、設備の調達や人材育成、災害対策、ICT 機器の導入などをグループで行う新たな取り組みが注目されています。

本研修は、社会福祉法の改正により創設された「社会福祉連携推進法人制度」の概要を学びその具体的な活用可能性について理解を深めるとともに、実際に法人連携に取り組んでいる先進事例の実践報告を通じて、小規模法人間連携や他地域との連携による事業展開など、法人経営の新たな視点を得ることを目的に開催します。

2 主 催

北海道社会福祉協議会 北海道社会福祉法人経営者協議会

3 日 時

令和7年11月28日（金）13：00～16：00

4 会 場

第二水産ビル 8階大会議室

（札幌市中央区北3条西7丁目 TEL：011-281-2071）

5 定 員 150名

6 対 象

社会福祉法人・社会福祉施設 役職員

7 参 加 費

北海道社会福祉法人経営者協議会 会員法人 5,000円（1人当たり）

〃 非会員法人 10,000円（1人当たり）

※参加費は、当日、会場受付で申し受けます。

8 参加申込

下記URLにアクセスし、令和7年11月14日（金）までにお申込ください。

【参加申し込み用URL】

<https://forms.gle/bTuLn87HKBF5szF98>



本研修会の参加者に関する個人情報は、当法人の個人情報保護規程に基づき適切に取り扱います。

申込に記載された個人情報は、この研修会の運営、連絡等の目的にのみ使用し、他の目的に使用することはありません。また、研修会を円滑に運営し、受講者相互の情報交換を行うことを目的に、参加者の氏名、市町村名、法人名、所属先及び職名を記載した名簿を作成し、参加者及び講師に提供します。

9 プログラム

時 間	内 容
12:30～13:00	受付
13:00～13:10	開会挨拶・オリエンテーション
13:10～14:40 (90 分)	基調講演「社会福祉連携推進法人制度の概要について ―「良質なケア+強い経営」で改善を目指す―」 講師：庄子 清典 氏（全国経営協社会福祉法人連携推進委員会 委員長／社会福祉法人青葉福祉会 会長） ○ 2022 年 4 月から社会福祉連携推進法人制度が施行されました。 本制度が創設された背景や目的、制度の概要などを解説いただき、その活用可能性と今後の展望について理解を深めます。
14:40～14:50	休憩
14:50～16:00 (70 分)	実践報告「社会福祉法人によるグループ活動について」 報告者：杉原 優子 氏（社会福祉連携推進法人リガーレ 人材育成部会部会長／社会福祉法人リガーレ暮らしの架け橋 統括施設長） ○ 「リガーレ」は、異なる地域にある 5 つの社会福祉法人が連携・協働して事業を行うグループで、2010 年から活動しています。 この「社会福祉法人のグループ化」による組織づくり、人材確保・育成、災害時の相互支援、地域展開などの取り組みは、社会福祉法人の新しい経営モデルケースとして注目を浴び、社会福祉連携推進法人制度設立のきっかけとなりました。 社会福祉連携推進法人制度施行にともない全国で初めての認可法人となった「リガーレ」の取り組みを発表いただき、法人連携のスケールメリットを生かした活動を学ぶとともに今後の法人経営のヒントを探ります。
16:00	閉会

10 お問い合わせ先

北海道社会福祉法人経営者協議会 事務局

（北海道社会福祉協議会 法人・施設支援部 法人支援課 担当：吉田）

TEL 011-241-3982 / FAX 011-280-3162

E-mail d-keieikyo@dosyakyo.or.jp